

会派として県へ要望

3月26日要望書を提出



訪問介護の基本報酬引き下げは改善を

4月から予定される介護報酬の改定は、全体では1.59%のプラス改定ですが、政府は訪問介護の基本報酬を引き下げようとしており、小規模事業者を中心に衝撃が走っています。これでは介護が続けられず、倒産が相次ぎ、地域の介護が崩壊してしまうのではとの危機感が高まっています。埼玉民主フォーラムは、県内の訪問介護事業所から改善要望を受け、訪問介護の基本報酬引き下げ方針を見直す働きかけを国へ行うよう、知事へ要望(福祉部長対応)しました。

所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党・無所属議員から構成される会派です。



埼玉県議会



【発行元】埼玉民主フォーラム
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL.048-833-1710
FAX.048-833-1722

埼玉民主フォーラム

<https://minshuforum.jp>

埼玉民主 フォーラム 2024 春号



令和6年度予算案成立

埼玉県の課題解決へ全力投球！2月定例会が開催されました

2月20日～3月27日に開催された2月定例会では、令和6年度埼玉県一般会計予算、特別会計予算など90議案を可決・同意し、1件を継続審査としました。

大野県政2期目で初となる新年度予算は「人口減少・超少子高齢社会の到来」「激甚化・頻発化する自然災害への危機対応」という2つの歴史的課題を念頭におき、安心して暮らせる社会の実現を目指し、編成

されました。

一方、会派として強く要望してきた子ども関連施策(放課後児童クラブの充実、こども医療費の拡充、保育士確保、児童虐待防止策の強化など)も前進しました。

埼玉民主フォーラムは大野知事と連携し、現場の皆さんの声を聞き、政治の役割を果たし、より良い埼玉県をつくっていきけるよう粉骨砕身努力してまいります。

主な議案

会派として要望し、実現した施策をいくつかご紹介します。

▶ 教育環境の充実

◆ 普通教室の空調設備の公費負担 4億7,720万円

- 保護者負担で設置された空調設備
- ⇒ 維持管理費等の補助により実質公費化
- ⇒ 老朽化した空調設備を公費により順次更新



◆ 放課後児童クラブの待機児童対策の推進 5,048万4千円

- 既存施設等を活用した児童の受け皿確保を行う市町村への補助
- 児童・保護者向け調査を実施し、待機児童対策に係る施策の検討に活用



▶ 保育人材の確保 1億903万4千円

◆ 潜在保育士の就職支援

- 潜在保育士に向けたデジタル広告や一斉通知の実施
- ワンストップで情報収集可能なポータルサイトの構築
- 段階的に復職するための雇上げに係る経費の補助



▶ 児童虐待防止の強化 1億4,823万円

～ 虐待に対する切れ目のない支援 ～

発生予防	早期発見・対応	児童・家庭支援	里親等・施設入所	施設退所・自立
・普及啓発活動 ・妊産婦等支援	・窓口整備・普及 ・児相体制強化 ・関係機関連携	・児童の心のケア ・家族再統合支援 ・児童の意見表明等支援	・里親等支援 ・施設運営体制強化	・住宅・就労支援 ・資金貸付 ・アフターケア

◆児童虐待の未然防止

- 課題を抱える子供や家庭への包括的支援を行う市町村への補助

◆一時保護所の環境整備

- 中央児童相談所一時保護所の建替えに向けた設計等を実施
⇒令和9年度開所予定
- 保護児童の意見の表明等を支援



◆困難を抱える妊産婦への支援 3,317万3千円

- 安心して生活できる場のない妊婦を産科医療機関等で緊急一時的に受入
- 母子生活支援施設で一時的な居所や出産後の生活相談等、安心して出産・生活できる場を提供
⇒関係機関で連携して切れ目なく支援を実施
⇒妊産婦の孤立化・0歳児虐待を防止



▶ 災害対応力の底上げ

◆ジェンダー視点による避難所開設・運営の充実強化 918万5千円

- 県標準引き及び映像資料の作成
- 手引きに基づく市町村版マニュアルを全市町村で策定



▶ 円滑な価格転嫁に向けた支援 2,276万9千円

- 専門家による伴走型支援
- 価格交渉に役立つ支援ツールの機能拡充

予算特別委員会

賃上げに繋がる価格転嫁の取組みについて

- Q:** 春闘では大手企業で満額回答が相次いだ。中小企業の方からは物価は上がるのに、賃金は上がらないと苦しい声を聴いている。労務費の適切な転嫁など、中小企業で働く方や非正規労働者の賃上げにどのように取り組んでいくのか？
- A:** 中小企業の持続的賃上げ実現には、産・官・金・労が一体となって、労務費も含めて適切な価格転嫁ができるよう促していく。非正規労働者については、県公労使会議で同一労働同一賃金に向けて、国と連携して取り組んでいる。



水村 篤弘 議員

サービス業等に対する価格転嫁の支援について

- Q:** 物価の高騰は続いており、「まだ十分に価格転嫁できていない」との声も聞く。県の円滑な価格転嫁に向けた環境整備の取組みは、企業間での価格転嫁に関する支援であり、対お客さんのサービス業などに対する支援を伺いたい。
- A:** 県が実施している伴走型支援は、解決策を提案し、美容院などにも利用されている。具体的には、価格の値上げに見合うサービスの付加価値向上や、健全な経営計画の策定についても併せてアドバイスをしている。



山根 ふみ子 議員

中央児童相談所の一時保護所の建て替えについて

- Q:** 一時保護所においては、今後、中央児童相談所以外の既存3カ所についても学齢児童の居室を個室化していくという考えでよろしいのか？
- A:** 各一時保護所の状況も異なるので、個室化に向けては、建て替えだけでなく、増築や大規模改修などを検討する必要がある。また、敷地面積に限りがある一時保護所もあり、現在と同じ定員のまま個室化できるかという、難しい面もある。このため、朝霞児相が完成した後、全体の状況を踏まえて検討するが、個室化については基本的には実施すると考えている。



町田 皇介 議員

中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトの意義等について

- Q:** 昨年6月の大雨被害を背景に、国・県・関係市町が連携して「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」を取りまとめ、被害軽減対策を実施する。実施にあたり中川・綾瀬川流域が特定都市河川に指定されるが指定される意義やメリットは？
- A:** 流域は24市町を含み新方川など43河川が対象となる。意義については、雨水貯留浸透施設の整備などを促進し、浸水被害を防止・軽減するためである。また、指定のメリットは、この事業に対し国の予算が重点化・加速化される。



細川 威 議員

代表質問

田並 尚明 代表 誰もが安心して暮らせる埼玉県を

産業基盤づくりについて

Q: 人口減少・超少子高齢社会においても、更に発展し続ける埼玉を実現するように、多くの企業を呼び込むための産業用地を創出する必要があるのでは？

A: 産業基盤づくりを進める上では、持続可能なまちづくりの観点が必要。このため県では、「埼玉の持続的成長を支える産業基盤づくり取り組み方針」を令和4年3月に策定した。今後も、市町村からの相談にワンストップで対応し、円滑に土地利用調整を進めることに加え、地域が抱える様々な課題を解決し、地域の持続的発展につなげる産業基盤づくりに積極的に取り組んでいく。



A: 応急仮設住宅を建設し被災者に迅速に提供するためには、県、市町村、協定団体が、お互いの役割をしっかりと把握して連携して業務を進めることが重要。ご提案いただいたシミュレーション訓練については、被災後の人員確保や資器材の調達などを確実に実施していただくための訓練として有効であると考えている。

災害時の仮設住宅について

Q: 本県において甚大な災害が起こった時、発災後1日も早く、必要な戸数の仮設住宅を供給できるよう、仮設住宅の協定を結んでいる団体と、シミュレーション訓練を行う必要があるのでは？

動画はこちら



一般質問

12月定例会

木村 勇夫 議員

県立高校の
エアコン代への支援について
他9項目



動画はこちら



12月定例会

小川 寿士 議員

県立高校における PTA、
後援会等の任意団体による
運営負担について
他5項目



動画はこちら



2月定例会

野本 怜子 議員

「不登校支援センター」の
設置について
他7項目



動画はこちら





【発行元】埼玉民主フォーラム
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL.048-833-1710
FAX.048-833-1722

埼玉民主 フォーラム

2024 夏号

埼玉民主フォーラム

<https://minshuforum.jp>

令和6年6月定例会開催

困難に寄り添い、 誰一人取り残さない埼玉県政を推進!!



埼玉県議会は、6月定例会が6月17日～7月5日に開催され、知事提出議案7件、「埼玉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」いわゆるヤード条例など議員提出議案14件が可決されました。当会派からは町田皇介議員、泉津井京子議員が一般質問に立ちました。(裏面参照)

また会派として「困難な問題を抱える女性への支援

PT(プロジェクト・チーム)」を発足させ、支援策提言に向け始動したほか、介護や防災、労働等の政策分野における知見を高める為、静岡県と愛知県への会派視察を実施しました。

埼玉民主フォーラムは、引き続き大野知事と連携しながら、県民の皆様のお声を伺い、「日本一暮らしやすい埼玉」を目指し、全力を尽くす所存です。

【困難な問題を抱える女性支援PT】の設置について

令和6年4月、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行され、本県においても女性支援をより一層推進するため、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「埼玉県困難な問題を抱える女性支援基本計画」を策定しました。我が会派においても、困難を抱える妊産婦等に対して妊娠期から出産期、子育て期と切れ目のない支援を充実させることを目的にPT(座長 山根史子議員)を設置しました。今後、当事者の実情の把握や先進自治体の事例検証など、その支援策について検討を重ね具体策の提言書をまとめて参ります。



一般質問

6月定例会

町田 皇介 議員

教員の負担軽減、
人材確保策について
他 6 項目



動画はこちら →

6月定例会

泉津井 京子 議員

現役世代への支援
「朝の小1の壁」について
他 7 項目



動画はこちら →

会派視察

静岡県・愛知県を視察

静岡県では、「ケアプラン作成支援のため AI システムの居宅介護支援事業所への導入支援」について説明を受け、介護支援専門員を取り巻く環境や課題解決に向けた AI の活用について学びました。また、県内の「地震防災センター」では、地震、火山、土砂災害に関する防災備蓄品や避難用品の詳細な説明を受け、避難生活の疑似体験や土砂災害・河川氾濫のメカニズムなど、様々な自然災害への対策について学びました。

愛知県では、「有料道路コンセッションの新たな枠組みを通じた地方創生」をテーマに、有料道路を取り巻く外部環境やコンセッションの導入経緯と運営状況の変化、そして成果について学び、その有効性



を確認しました。さらに、県内で進めている「休み方改革」プロジェクトについて説明を受け、2024 年度からの働き方改革の本格化に伴い、ワークライフバランスの充実と生産性向上を図る政策について学びました。

所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党、国民民主党、そして無所属の議員が連携し、共に活動することを目的とした会派です。

上段：会派役職 下段：常任委員会



代 表

環境農林委員会

た な み ひ さ あ き
田並 尚明
(熊谷市)



幹事長

産業労働委員会

き む ら い さ お
木村 勇夫
(さいたま市南区)



政策調査会長

福祉保健委員会

み づ む ら あ つ ひ ろ
水村 篤弘
(所沢市)



総務会長 広報局長 副政策調査会長

県土都市整備委員会

や ま ね こ
山根 ふみ子
(川越市)



財政局長

企画財政委員会

し ら ね だ い す け
白根 大輔
(川口市)



団体局長

総務県民生活委員会

ま ち だ こ う す け
町田 皇介
(上尾市・伊奈町)



副政策調査会長

警察危機管理防災委員会

た け だ か ず ひ ろ
武田 和浩
(さいたま市見沼区)



副団体局長

文教委員会

お が わ ひ さ し
小川 寿士
(さいたま市北区)



副総務会長

産業労働委員会

ほ そ か わ た け し
細川 威
(越谷市)



副広報局長

企画財政委員会

の も と れ い こ
野本 怜子
(さいたま市浦和区)



副財政局長

福祉保健委員会

せ ん つ い き ょ う こ
泉津井 京子
(入間市)



副広報局長

県土都市整備委員会

こ も り か つ み
小森 克己
(草加市)



【発行元】埼玉民主フォーラム
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL.048-833-1710
FAX.048-833-1722

埼玉民主フォーラム

<https://minshuforum.jp>

埼玉民主 フォーラム

2024 秋号

令和6年9月定例会開催

日本一暮らしやすい埼玉へ 令和7年度予算並びに施策を要望!!



埼玉県議会は、9月定例会(9月25日～10月16日)が開催されました。知事提出議案は36件が可決・同意され、議員提出議案は、埼玉県こども・若者基本条例など11件が可決されました。

埼玉民主フォーラム(以下、「当会派」)からは水村篤弘議員、小森克己議員が一般質問を行い(裏面参照)、特にカスタマーハラスメント対策においては、知事より条例制定を検討する旨の答弁を引き出し、前進させることができました。

今年は50団体から予算要望のヒアリングを行いました。議会最終日に、当会派からの「令和7年度埼玉県に対する予算並びに施策に関する要望」と併せ、大野知事へ直接要望を手渡しました。また教育長と面会し、「大宮北特別支援学校における空調設備に関する要望書」も提出しました。

当会派は、大野知事と連携しながら、県民の皆様のお声を伺い、「日本一暮らしやすい埼玉」を目指し、引き続き全力を尽くして参ります。

令和7年度埼玉県予算に対し、大野知事へ要望

議会最終日の10月16日、令和7年度の埼玉県に対する予算並びに施策に関して、大野知事と面会し、8分野172項目に渡る要望を行いました。代表的な内容としては、行政のデジタル化を初め、行財政・地方制度改革の更なる推進、老朽化の進む県庁舎の再整備、県内中小企業に対する価格転嫁支援、保育所や放課後児童クラブ、特別支援学校をはじめとする教育環境の整備、いじめの早期発見や不登校対策の強化、警察署新設など防犯対策の充実、地震や水害など防災対策の強化、その他多数です。



一般質問

9月定例会

水村 篤弘 議員

- ・カスタマーハラスメント対策の推進
- ・男性を含めた更年期障害の理解促進
- ・県立高等学校における教室の暑さ対策について

他6項目

動画はこちら



9月定例会

小森 克己 議員

- ・埼玉県経済の生産性向上に向けた基盤強化
- ・次世代産業の創出
- ・特別支援学校・学級における教育体制の充実について

他6項目

動画はこちら



「大宮北特別支援学校における空調設備に関する要望書」を提出

10月9日、「大宮北特別支援学校における空調設備に関する要望書」を教育長に提出しました。

この夏、大宮北特別支援学校ではエアコンが故障し、応急措置として大型扇風機がPTAにより購入されましたが、9月に入ってから酷暑が続き、児童生徒への

健康被害が心配されていました。来年度への予防的措置を含め、問題解決に向けた出来る限りの対応を講じることが要望しました。

当会派では生徒や児童の教育環境の改善・向上に向けて、引き続き最大限に取り組んで参ります。



上段：会派役職 下段：常任委員会

所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党の議員で構成する会派です。



代表

環境農林委員会

た な み ひ ゃ ー

田並 尚明

(熊谷市)



幹事長

産業労働委員会

き む ら い さ ー

木村 勇夫

(さいたま市南区)



政策調査会長

福祉保健医療委員会

み づ む ら あ つ ひ こ

水村 篤弘

(所沢市)



財政局長

企画財政委員会

し ら ね だ い し け

白根 大輔

(川口市)



団体局長

総務県民生活委員会

ま ち だ こ う じ け

町田 皇介

(上尾市・伊奈町)



副政策調査会長

警察危機管理防災委員会

た け だ か ず ひ ろ

武田 和浩

(さいたま市見沼区)



副団体局長

文教委員会

お が わ ひ さ し

小川 寿士

(さいたま市北区)



副総務会長

産業労働委員会

ほ そ か わ た け し

細川 威

(越谷市)



副広報局長

企画財政委員会

の も と れ い こ

野本 怜子

(さいたま市浦和区)



副財政局長

福祉保健医療委員会

せ ん つ い き ょ う こ

泉津井 京子

(入間市)



副広報局長

県土都市整備委員会

こ も り か つ み

小森 克己

(草加市)



【発行元】埼玉民主フォーラム
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL.048-833-1710
FAX.048-833-1722

埼玉民主フォーラム



<https://minshuforum.jp>

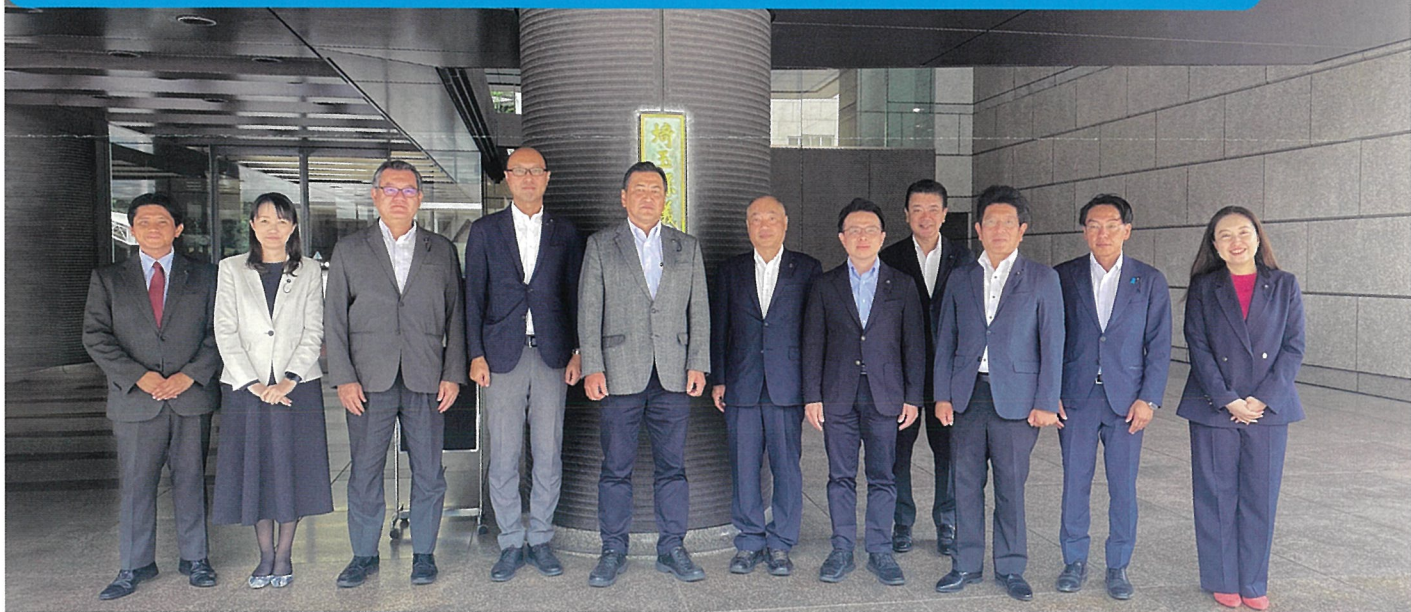
埼玉民主 フォーラム

2025

新春
号



埼玉県の飛躍に向けた、基盤作りを推進!!



新年明けましておめでとうございます。旧年中はお世話になり、誠にありがとうございました。2025年は、埼玉県の飛躍、更なる発展や成長に向けて、英知を結集し、構想や戦略を練ると共に、一丸となってその実現へ邁進して参ります。

埼玉県議会は、12月定例会を昨年12月2日から12月20日に掛け、開催しました。防災拠点校体育館への空調設備設置等の一般会計補正予算、関係市町への

下水道負担金増額など知事提出議案は54件。「埼玉県拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」など議員提出議案は8件。合計62議案に対し、会派として賛成・可決しました。また、「インボイス制度の廃止等を求める意見書」他5件の意見書を可決しました。

本年も、大野知事と連携しながら、「日本一暮らしやすい埼玉」を目指し、全力を尽くして参ります。今年も一年、何卒宜しくお願い申し上げます。

一般質問

12月定例会

白根大輔 議員

- ・順天堂大学医学部附属病院の整備計画中止
- ・県外の私立高校に通う生徒への就学援助
- ・「安心して安全に生活するための緊急要望」への対応、警察官の増員 について

他 8 項目



動画はこちら



12月定例会

武田和浩 議員

- ・災害時の受援体制の構築・強化
- ・物流の更なる駐車規制見直しの検討
- ・モバイルファーマシーの導入支援 について

他 8 項目



動画はこちら



決算特別委員会、適正執行を確認

決算特別委員会の審査は10月24日から始まり11月11日まで続き、12月定例会にて賛成多数で認定されました。

令和5年度の埼玉県決算では、新型コロナの5類移行を経て県税収入が過去最高を記録し、歳入・歳出が令和元年を上回りました。埼玉版スーパー・シティプロジェクトやサーキュラーエコノミー推進、スマート農業普及、物価高騰対策などの課題に対応し、DX推進やデジタル人材支援も進展。工業用水道や流域下水道事業では耐震化や高度浄水処理、下水汚泥の肥料利用などの災害対策や資源活用が進められ、企業会計も適正に執行されていることを確認しました。



田並委員

Q. 財政調整基金残高は標準財政規模に対して適正な規模になっているのか。

企画財政部 財政課長

A. 令和5年度末の実際の残高は967億円であるので、まだ足りないと考えている。



細川委員

Q. 外国人に対する指定通訳官や民間通訳人の令和5年度の人数と支出額は？ また、主要言語以外への対応やIT技術の活用状況とその評価・課題は？

警察本部 刑事総務課長・通信指令課長

A. 指定通訳官145名、民間通訳人258名の計403名を57言語で運用。支出額は合計7,840万円。主要言語以外では民間通訳人や隣県警察の協力に対応している。地域警察官は外国語翻訳アプリを活用し、外国人との意思疎通に効果を発揮している。

所属議員

埼玉民主フォーラムは、立憲民主党の議員で構成する会派です。

上段：会派役職 下段：常任委員会



代 表

環境農林委員会

た な み ひ さ あ き
田並 尚明
(熊谷市)



幹事長

産業労働委員会

き む ら い さ お
木村 勇夫
(さいたま市南区)



政策調査会長

福祉保健医療委員会

み づ む ら あ つ ひ ろ
水村 篤弘
(所沢市)



財政局長

企画財政委員会

し ら ね だ い す け
白根 大輔
(川口市)



団体局長

総務県民生活委員会

ま ち だ こ う す け
町田 皇介
(上尾市・伊奈町)



副政策調査会長

警察危機管理防災委員会

た け だ か ず ひ ろ
武田 和浩
(さいたま市見沼区)



副団体局長

文教委員会

お が わ ひ さ し
小川 寿士
(さいたま市北区)



副総務会長

産業労働委員会

ほ そ か わ た け し
細川 威
(越谷市)



副広報局長

企画財政委員会

の も と れ い こ
野本 怜子
(さいたま市浦和区)



副財政局長

福祉保健医療委員会

せ ん つ い き ょ う こ
泉津井 京子
(入間市)



副広報局長

県土都市整備委員会

こ も り か つ み
小森 克己
(草加市)